

いつか来る日に備えて…

【南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練】



中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

平成30年5月7日、国土交通省は「南海トラフ地震に関する情報(臨時)」の発表を想定した大規模な訓練を初めて実施、中部技術事務所はドローンと衛星通信車を活用した被災状況の映像送信を行いました。



現場



中部技術事務所
災害対策室



中部地方整備局
災害対策本部



衛星通信車

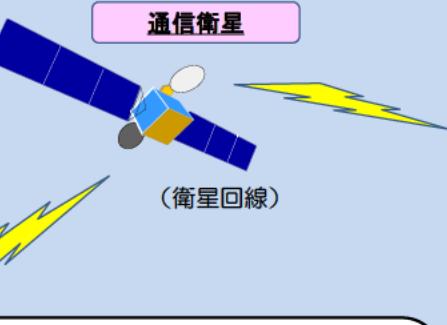


三重河川国道事務所
河川情報センター

このようにして映像が送信されます



衛星通信車
(衛星小型画像伝送装置)
衛星アンテナを搭載しており、
現場の映像を動画で衛星へ
送信することができます。



通信衛星



国土交通省本省



(光ファイバー回線)



各事務所

ドローンのカメラで撮影された映像は
衛星通信車から通信衛星を介して
国土交通省本省へ送信され、
光ファイバーや無線といった情報通信
ネットワークを通じて共有されます。
ネットワークを接続することにより
他機関への送信も可能です。